

2020年3月3日（火）

「ビオトープにヒキガエルが卵を産みました」

学校敷地内にあるビオトープの池をのぞいてみると、水中にヒキガエルの卵がたくさん産みつけられていました。毎年この時期になると卵を見ることができ、やがて孵化をしたたくさんのオタマジャクシの泳ぐ姿を見ることができます。

ヒキガエルの卵は、チューブ状の寒天のようなものの中にあり、サンショウウオなどと同じ特徴があります。一般的に見られるトノサマガエルなどのカエルの卵は、チューブ状ではなく寄せ集めた形をしているので、ヒキガエルの卵との違いがはっきりわかります。

昨日は冬に戻ってしまったような寒さでしたが、春本番が近づいていることを実感する光景でした。

